

第21回 薬草園講演会

江戸時代の塗り薬、紫雲膏を作ろう

主催：九州保健福祉大学薬学部 附属薬用植物園

日 時 : 2020年2月8日(土) 15:00-17:00
14:30- 受付開始
15:00-17:00 外用される薬用植物について講義
紫雲膏作り

場 所 : 九州保健福祉大学 7号棟 3階 実習室

参 加 費 : 一人 500 円

定 員 : 先着 20 組 (小学生以下のお子様には、親の同伴が必要です。)

講 師 : 大塚 功、渥美 聡孝、横川 貴美
(九州保健福祉大学薬学部薬学科)

申 込 方 法 : ①参加者氏名、②年齢、③連絡先 (電話番号またはE-mail) ④薬剤師免許番号 (薬剤師の方のみ) を明記の上、E-mailまたは電話、FAXにて下記の連絡先までご連絡ください。定員に達し次第締め切らせていただきます。

申込・お問合わせ先 : 〒882-8508 宮崎県延岡市吉野町1714-1
九州保健福祉大学 薬学部薬学科 生薬学講座
Tel : 0982-23-5701, Fax: 0982-23-5702
E-mail: yokogawa@phoenix.ac.jp (横川貴美)



紫雲膏とは？

江戸時代の蘭学者、華岡青洲が考案した火傷、ひび割れ、あかぎれに効果のある軟膏です。
延岡産のシコンとトウキを使用して、みなさんで紫雲膏を作ってみましょう！

◇日本薬剤師会の研修シール (実習 1 点) 発行予定です。